

2010年度九州・沖縄の小売業売上高

九州経済

ファクス 092(711)6249 メール keizai@nishinippon.co.jp

順位 (前年)	企業名	本社
1 (1)	ベスト電器	福岡市
2 (2)	イオン九州	同
3 (3)	トライアルカンパニー	同
4 (4)	ナフコ	北九州市
5 (5)	コスモス薬品	福岡市
6 (7)	ジャパネットたかた	長崎県佐世保市
7 (6)	サンライフ	北九州市
8 (8)	サンエー	沖縄県宜野湾市
9 (9)	タイヨー	鹿児島市
10 (10)	マックスバリュ九州	福岡市
11 (15)	岩田屋三越	同
12 (11)	MrMax	同
13 (13)	ダイレックス	佐賀市
14 (12)	マルシヨク	大分市
15 (14)	マルキョウ	福岡県大野城市
16 (21)	ナチュラル	福岡県朝倉市
17 (18)	西鉄ストア	福岡市
18 (16)	井筒屋	北九州市
19 (17)	博多大丸	福岡市
20 (19)	金秀商事	沖縄県西原町

※増減率は前年度比。▲はマイナス

★西鉄のつり革や駅看板 ★インキユーブ来月販売

福岡市・天神の雑貨館インキユーブは11月2〜7日、西日本鉄道のバスや電車の関連商品を展示・販売する「にしてバス・電車グッズコレクション」を開く。

好評だった昨年に続き2回目。列車のつり革(2000円)や乗り換え案内板(500円)、駅の看板(7千円)といった「珍品」のほか、ICカード乗車券「nimoca(ニモカ)」のキャラクターのぬいぐるみやTシャツなども販売する。千円以上の買い物客には数量限定でポスターなどのフレゼントがある。問い合わせはインキユーブ092(713)1092。

★東南アジア展開後押し ★企業進出成功例を説明

経済成長が著しい東南アジアの現状を学び、事業展開に役立ててもらおうと、経営情報サービスを提供するミロク情報サービス(東京)が11月7日午後1時半から、海外進出支援セミナーを福岡市博多区のハイアット・リージェンシー・福岡で開く。

九州経済産業局の臼井雅章国際課長が海外展開の支援策を説明。中小企業の海外進出をサポートするNPO法人「元気な日本をつくる会」(東京)の大久保秀夫理事長が、カンボジアやタイへの進出成功事例を紹介する。

参加無料で定員60人。同社ホームページから申し込む。092(737)6360。

★資金調達方法など学ぶ ★福岡で「起業塾」開催へ

ベンチャー企業などを支援するアイ・ビー・ビー(福岡市)は11月8日午後6時半から、福岡市西区姪浜駅南のibb wiii 姪浜1階で「ibb アーリー起業塾」に資金調達し、開業を成功させるか」を開く。定員8人で、参加費千円。

中小企業基盤整備機構九州支部アドバイザーを務める中川税理士事務所(福岡県春日市)の中川隆政氏が、銀行やベンチャーキャピタル、行政の融資制度などを活用した資金調達法についてアドバイスする。希望者は、事前に申し込む。アイ・ビー・ビー092(737)6360。

大分大学発の医薬品開発ベンチャー企業「ユフリサーイチ」(大分市)が、同大が開発した抗酸化物質「α(アルファ)リポ酸誘導体」を配合した化粧品「写真」を開発、大分、福岡両県などで近く発売する。肌を白くしたりシミを取ったりする効果があるという。販売するのは同社のブランド「U-Fine(ユー・)

大分大発！美白化粧品